

# 第3回 定例会

9/3 ~ 9/12

子ども・子育て関連の新規条例制定や条例改正、補正予算、人事案件など25議案が提案され、全て原案のとおり可決しました。そのうち、平成25年度の一般会計・特別会計など7会計決算については、決算特別委員会で集中的に審査した結果、全て認定しました。一般質問は10議員が行い、たまむら道の駅（仮称）の進捗状況や高齢化社会への対応など、町政全般をただしました。

## ながら町民サービスを優先

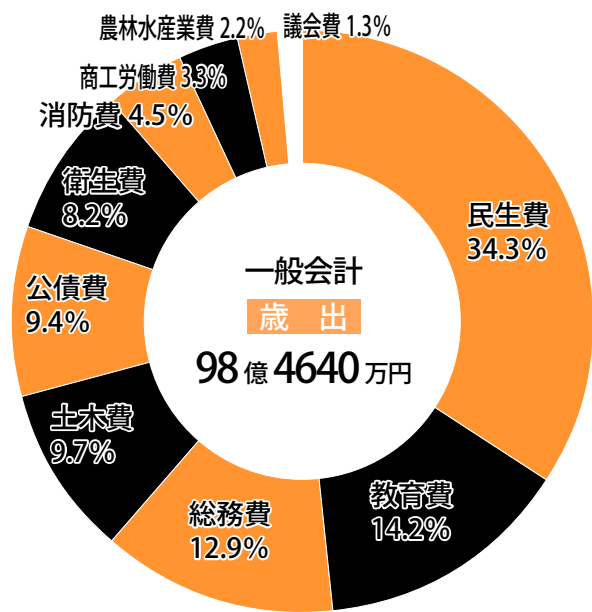
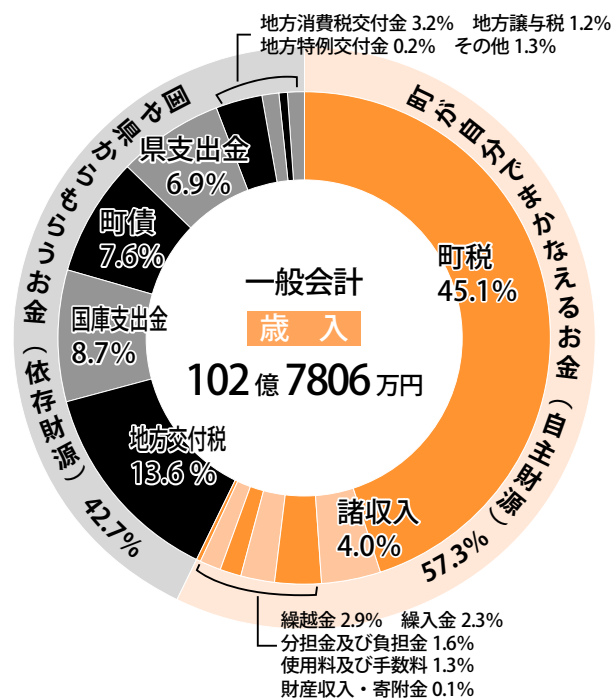
# の硬直化

### 歳入 11.2% (減)

収納率の向上などに伴い町税は0.7%の増加となりましたが、地方交付税・国庫支出金が大幅に減少しているため、歳入全体では減少となりました。

#### 用語解説

- 町税：みなさんからの税金
- 繰入金：町の預金をおろして使うお金
- 国・県支出金：使う目的が決まっている国や県からの補助金
- 地方交付税：自治体運営の均衡を保つため国から配分されるお金
- 町債：町の借金



### 歳出 10.9% (減)

クリーンセンター長寿命化工事が終了したこともあり、歳出総額は大幅に減少しました。

#### 用語解説

- 民生費：お年寄りや児童福祉、保育所の運営
- 土木費：道路や公園の整備
- 教育費：幼稚園・小中学校教育や生涯学習
- 総務費：職員の人件費や役場全体の管理
- 公債費：借金（町債）の返済
- 衛生費：ごみ処理や予防接種、各種検診

### 特別会計・事業会計の決算額

全て認定（賛成全員）

会計名	歳入	歳出	差引	歳出の前年度比
国民健康保険 特別会計	37億6828万円	36億8532万円	8296万円	4.4% (増)
後期高齢者医療 特別会計	2億1969万円	2億1848万円	121万円	3.5% (増)
介護保険 特別会計	18億9579万円	18億6283万円	3296万円	11.1% (増)
介護予防サービス事業 特別会計	1224万円	1224万円	0	5.5% (減)
下水道事業 特別会計	14億1110万円	13億8132万円	2978万円	7.2% (増)
水道事業 会計	(収入) 6億7519万円	(支出) 7億6649万円	▲9130万円	2.7% (減)

健全財政を維持するも

# 進む! 財政

平成 25 年度一般会計決算の主な内訳 1人あたり約 26 万円使いました!

## 総務費

3 万 4162 円



## 民生費

9 万 1132 円



## 衛生費

2 万 1777 円



## 農林水産業費

5932 円



## 土木費

2 万 5765 円



## 消防費

1 万 1834 円



## 教育費

3 万 7728 円



## 公債費

2 万 4975 円

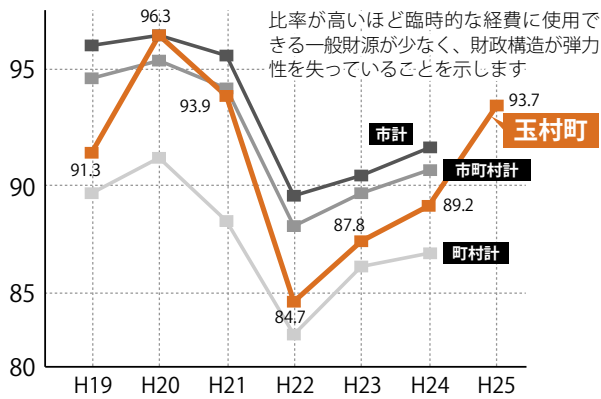


(平成 26 年 3 月末人口: 3 万 7101 人 ※平成 24 年度は約 30 万円でした)

経常収支比率 93.7%

比率が低いほうが GOOD!!

昨年度より 4.5 ポイント上昇 (悪化)



実質収支 3 億 9329 万円の黒字

積立金 (預金) 現在高

45 億 2391 万円

(1人あたり 12 万 3773 円)

3 年連続で約 45 億円と横ばいでしたが、わずかに増加 (0.1% 増) しました。

地方債 (借金) 現在高

96 億 3593 万円

(1人あたり 26 万 3637 円)

4 年連続で増加してきましたが、平成 25 年度は減少に転じました。

将来の財政負担

51 億 1203 万円

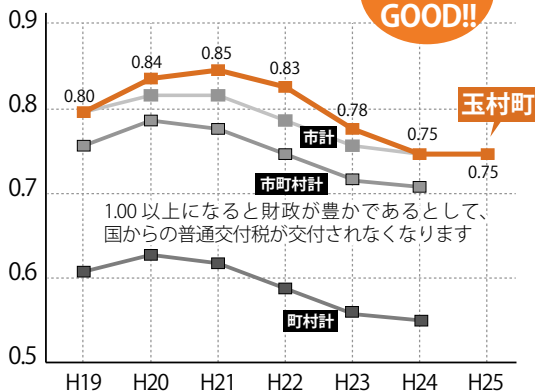
(1人あたり 14 万円)

前年度より 1503 万円減少 (0.3% 減) しました。

財政力指数 0.75

前年度と同じ

数値が高いほど GOOD!!



玉村町の健全化判断比率

	23 年度	24 年度	25 年度	早期健全化基準
実質赤字比率 自治体の一般会計の赤字程度	黒字	黒字	黒字	14.07%
連結実質赤字比率 公営企業も含めた赤字の程度	黒字	黒字	黒字	19.07%
実質公債費比率 実質的な借金の返済額の割合	5.9%	4.9%	4.2%	25.00%
将来負担比率 将来支払うことになる負担	黒字	黒字	黒字	350.00%

早期健全化基準を下回っており、健全であると判断できます